

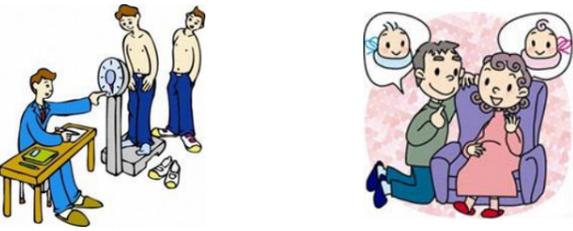
和束町総合保健福祉施設の整備に関するワークショップ資料

▽和束町では、現在の社会福祉センターや国保診療所が建築後 50 年以上経過し、耐震化や老朽化など様々な課題があることから、これらの施設を複合化した今後のまちづくりの中核的な機能を担う「総合保健福祉施設」を整備することになりました。

▽昨年度から検討を始め、今年度は住民の皆様方の意見もお聞きし、皆様方にとってより利用しやすい施設とはどのようなものか、ということについて検討を進めていくため、本ワークショップを開催させていただきました。

▽ここに示しているのは、現在検討中の「施設のイメージ」です。

▽“こんなものがあつたらいいよね”あるいは“ここにはこのような機能や設備を設けたら非常に助かる”といったものがあつたら、アイデアとしてドシドシだしていただければと思います。

部門	主な利用の形態	現在想定されている主な施設
交流部門	<ul style="list-style-type: none"> ○町のイベントや大きな会議等がある場合に利用するところとともに、住民の方が様々な形で利用していただける場を想定しています。 ○パーティションによって幾つかにくぎることもでき、色々な利用が可能です。 ○例えば、体験交流の入村式を開催したり、様々な会議の場を利用したり、また、日常的には住民の人たちが軽いスポーツやリハビリのための軽運動の場としても活用していただけます。 ○少人数でも利用できるお茶飲み話の場（サロン）や、和束のお茶の事がわかる図書コーナーなども想定され、お年寄りも子ども、あるいは障がいのある方も含め気軽に集まっていただくことを想定しています。 ○さらに、整備する場所にもよりますが、災害時には一時避難の場として活用できることも考えられます。 	<ul style="list-style-type: none"> □多目的ホール（最大 200～300 人収容くらいが想定されます） □サロン・カフェ □図書コーナー □和室（趣味の場や、検診などの場としても使えます） □調理実習室 □会議・研修室（この施設の各部門が共有して利用することを想定しています） □相談室（この施設の各部門が共有して利用することを想定しています） 
国保健康保険診療部門	<ul style="list-style-type: none"> ○周辺地域を含め、公・民の医療機関との連携を強め、住民の方の日常的な医療に対応していきます。 ○また、居宅介護支援事業所の機能も併せ持ちますので、高齢者の介護支援のサービス拠点でもあります。 	<ul style="list-style-type: none"> □診療室 □各種検査室 
保健センター部門	<ul style="list-style-type: none"> ○町民の方の日常的な検診や相談に対応するところで、生活相談にも応じます。 ○また、子育て世代を支援するため、妊娠・出産・子育てに関する相談や保健指導を行うことになっています。 	<ul style="list-style-type: none"> □検診・相談室 □子育て支援対応室 
社会福祉協議会部門	<ul style="list-style-type: none"> ○町民の方の各種福祉に関する相談・指導を実践していく場となります。 ○また、在宅介護支援センターやホームヘルプステーションの機能も併せ持ちますので、高齢者や障がい者の相談・介護支援・訪問介護等のサービス拠点でもあります。 	<ul style="list-style-type: none"> □事務室 □ヘルパー等対応室 
行政部門	<ul style="list-style-type: none"> ○町の福祉行政を担う場とともに、保健・医療・福祉に関する各種情報発信の場でもあります。 ○また、地域包括支援センターの機能も併せ持ちますので、介護予防他、総合的な相談の窓口ともなります。 	<ul style="list-style-type: none"> □事務室 □情報発信室 

